

様式 1 環境省 地域連携保全活動推進アドバイザー事業 「派遣申請書」

送付先 : 株式会社ヒップ 渡邊 あて  
E-mail : watanabe@hip-ltd.co.jp / FAX : 03-3370-2017

申請日	平成	年	月	日
-----	----	---	---	---

Q1 申請地域、団体、担当者連絡先について

派遣を希望する地域名（都道府県、市区町村、広域圏等）および団体名（申請団体名）をご記入ください。特に団体名がなければ地域名のみで結構です。

--

アドバイザー派遣の申請に係るご担当者の連絡先をご記入ください。

団体名			
所属	( 部署名 )	( 役職名 )	
ふりがな			
担当者氏名			
ご住所（主たる所在地）	〒		
電話		FAX	
電子メール			

本派遣事業の実施にあたって、地域の関連団体をご記入下さい。  
(例) 市自然環境課、NPO/NGO、民間企業、住民団体

--

Q2 貴地域における地域連携保全活動の取組状況について

・貴地域における現在の活動状況について下記の中から1つだけ選んで 印を付けてください。

1 地域連携保全活動への取組を検討している時期（胎動期）	
2 地域連携保全活動への取組をはじめて間もない時期（始動期）	
3 地域連携保全活動に取り組んできて改善が求められている時期（改善期）	

### Q3 アドバイザー派遣の申請について

アドバイザー派遣申請の背景となっている地域課題及び申請目的をご記入ください。

--

アドバイスを受けようと希望している活動の内容にあてはまるものに 印を付けてください。

保全活動に関する技術的アドバイス	希少な野生動植物の生息・生育環境の保全 (対象種: _____)	
	希少な野生動植物の保護増殖技術 (対象種: _____)	
	外来種の防除 (対象種: _____)	
	森林の保全・再生	
	里地里山の保全	
	農林水産業における生物多様性の保全	
	都市、工場などにおける生物多様性に配慮した空間づくり	
	河川・湿地の保全・再生	
	浅海域(干潟、藻場、サンゴ礁等)の保全・再生	
計画的、継続的な保全活動の実施	生態系ネットワークの形成	
	生物多様性の保全に関する計画づくり	
	生物多様性地域連携促進法の活用方法	
	保全活動の効果を把握するためのモニタリング	
	保全活動の核となる人材の育成・組織の設立	
多様な主体の連携による体制づくり	保全活動のための資金の確保	
	行政と民間団体の適切な役割分担	
	地域住民の参加	
	利害関係の調整、合意形成	
	企業等の事業者との連携	
地域社会への貢献	教育・研究機関等との連携	
	他地域との連携	
	生物多様性の保全を通じた地域活性化	
(その他、希望する内容があればご記入ください)	地域の伝統文化の継承	
	環境教育の実施	

アドバイザーの人選についての希望があればお書きください。

(記入例)「 について指導可能な方」、「 について専門的見地から助言していただける方」、「 氏にお願いしたい(その場合は、略歴・実績、具体的な推薦理由を併せて記入)」等

アドバイザーについては、里ナビ(<http://www.satonavi.go.jp/pro/all.php>)も参考にしてください。

派遣を希望する時期、日数、回数についての希望があればお書きください。

(記入例)「 月下旬(平日)に1泊2日」、「 月と 月に各1回程度」等

ただし、申請状況や、アドバイザーの都合等によっては、その限りではないことをご承知おきください。

アドバイザーの助言・指導を、貴地域における取組に反映させる方法についてご記入ください。

本事業の募集を知った情報源をご記入ください。( 具体的にご記入ください。 )

以上